

朝日 2019年11月12日まで

富岡

# 自画像や風景画70点

故郷内さん宗 施設利用者ら作品展  
版画も展



施設利用者の絵画などが並ぶ作品展

「水土舎」と生活介護施設「ムゲン」の利用者が週1度の教室で描いた絵画70点が展示の中心。自画像、風景画、イメージ画など、多彩な絵が並ぶ。

富岡市後援で知的障害者授産施設などを運営する社会福祉法人上州水土舎（金谷透理事長）の施設利用者の作品展が12日まで、同市

立美術博物館で開かれており、金谷理事長と親交のあった故郷内六郎氏の週刊誌表紙の版画も展示されている。知的障害者授産施設

展示会の題名は「谷内六郎と水土舎の愉快な仲間たち 天衣無縫の表現者たち展」。金谷理事長が家族から譲り受けた谷内氏の版画やタイル画、ポスター、地蔵などが鑑賞できる。併せて、スウェーデンの知的障害者の刺しゅうも展示している。